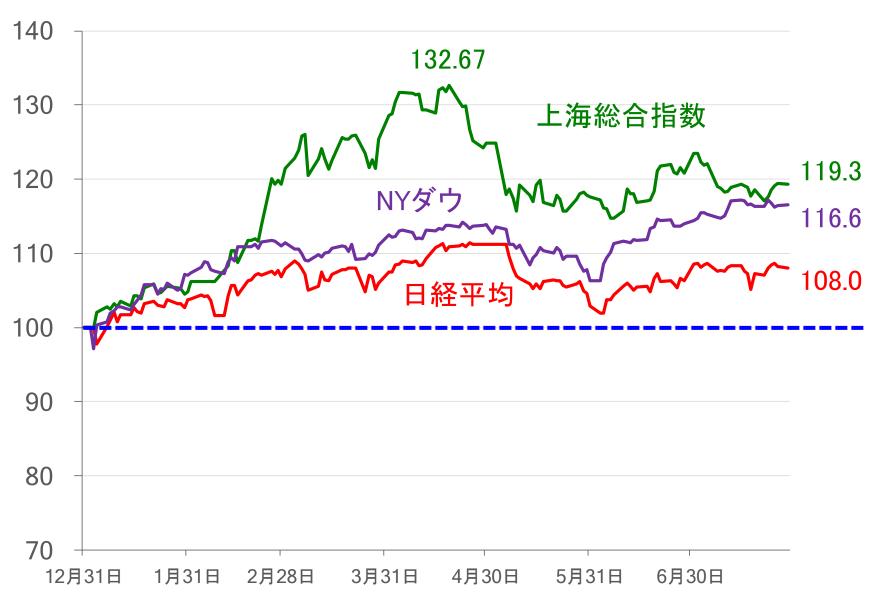
■日・米・中の株価推移 ① ~2018年末を100

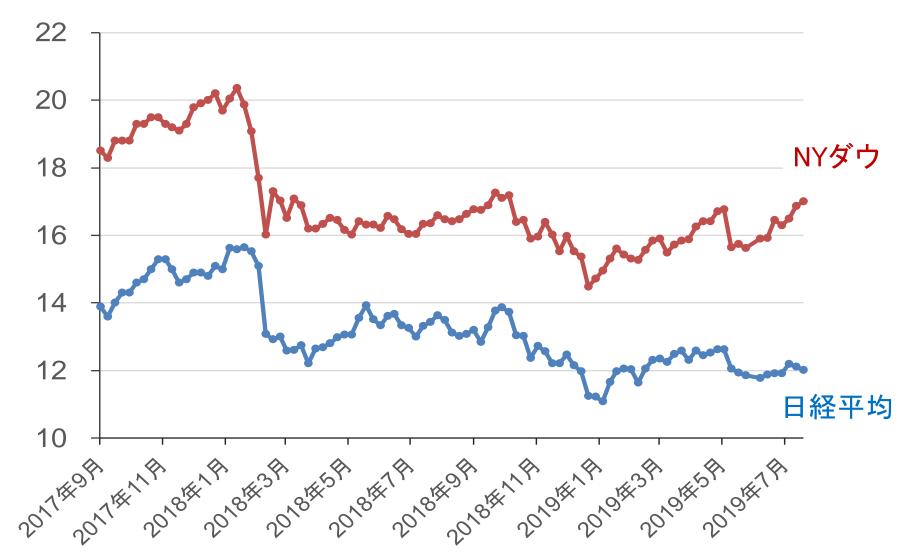


■日・米・中の株価推移 ② ~2017年末を100



■日本株の「出遅れ修正」はある?

<日経平均とNYダウの予想PERの推移>



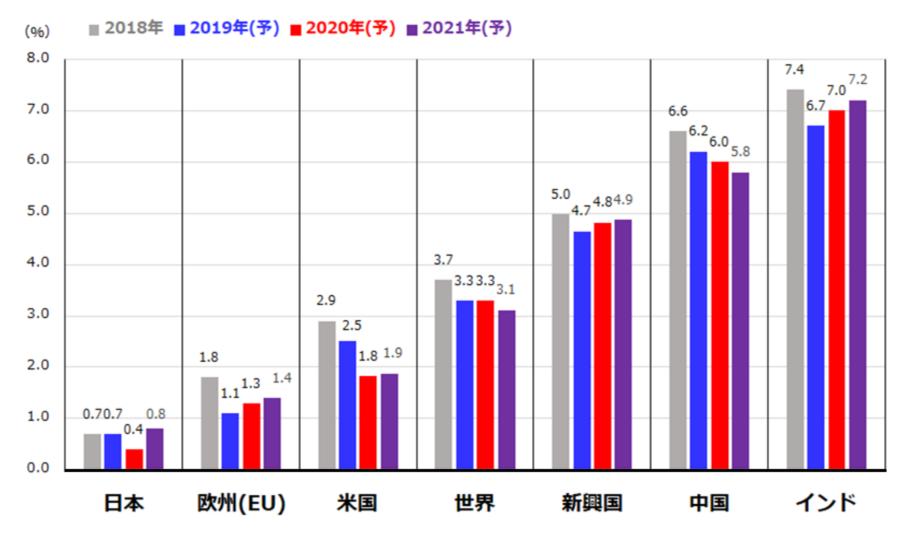
- ■米中摩擦・協議における6つのポイント
 - ① 制裁関税の行方
 - ② ビジネス&金融環境の改革の進展
 - ③ 人権・イデオロギー、安全保障の認識
 - ④ 華為技術(ファーウェイ)の取り扱い
 - ⑤ 中国経済・債務の耐久性
 - ⑥ 合意内容の遵守、スケジュール、ペナルティー

■米国の対中制裁関税の状況

時期	規模•内容
第1弾(2018年7月6日発動)	340億ドル分に税率25% 電子部品や産業機械、医療機器など
第2弾(2018年8月23日発動)	160億ドル分に税率25% 半導体やプラスチック・ゴム製品など
第3弾(2018年9月24日発動)	2,000億ドル分に税率10% 家電、家具、自動車部品など
第3.5弾(2019年1月1日発動保留) →2019年5月10日発動	第3弾の税率を25%に
第4弾	残りの品目すべてに税率25%

■市場環境 その① ~景気減速への警戒感は燻る

<各国・地域別の実質GDP成長率見通し(エコノミスト予想平均)>



(注)エコノミスト予想平均=Bloomberg集計による専門家予想(市場予想平均) (出所)Bloombergのデータより楽天証券経済研究所作成(2019年7月23日)

■中国の債務残高の推移



